

次世代員会活動報告(母校・松本本部連携・サテライトオフィス設置・交流会開催)

2024年9月28日
次世代委員会 二木

母校・松本本部連携

8月の代表幹事会と重なる部分もあるが、これまでの経緯と現時点の状況を報告します。

背景

これまでは主に実行委員会を担う人材の開拓の視点から、実行委員会担当年から6年前の世代を中心に、東京同窓会の名簿情報、既にコンタクトある方からの紹介、イベント開催などを通して開拓をしていたが、同窓会への関心低下、若手の先細りの状況からこのアプローチにも限界を感じている。

そこで、これまでのアプローチに加え、以下アプローチを行っている。

- 松本本部と連携した人材情報の開拓
 - 既に松本側でコンタクトしている若手人材の紹介、名簿情報の共有など
- 学校側と連携した、「同窓会に参加したくなる動機付け」の発掘、リサーチ

このうち、動きのある後者の学校側との連携を通じたアプローチについて以下記します。

状況

2024年5月に前校長徳永先生のご紹介を通じて対面する機会をいただいた現校長の腰原先生と意見交換を実施し、同窓会(卒業生)に対して以下の期待があることが分かった

- 探求学習のサポート・支援を行う人材の提供
(主に卒業直後～卒業10年目以内が望ましい) ※生徒から見て「お兄さん・お姉さん」となる方
- 探求学習推進で出た課題についてアドバイス、情報提供してくれる人材バンクの整備(若手に限らず、幅広い世代に期待) ※利用者は生徒のみならず、先生の利用もあり

こうした話を受け、直近は前者の「探求学習のサポート・支援を行う人材の提供」について以下のような対応を進めている。

- 東京同窓会としてコンタクトが取れている73回卒を軸に活動に賛同してくださる方を募る
→現在15名ほど賛同者が集まり、学校側に賛同者リストを提示済
- 賛同者の状況を踏まえ、学校側より以下同窓生(卒業生)と生徒との連携について提示があり、今後本格的に動くこととなっている。
 - 生徒と同窓生を繋ぐ環境の検討(アプリ、運用)
 - ☆ 今回手を挙げてくださった73回生を中心とする若手メンバーと在校生が直接コミュニケーション

ョンできる環境(仕組み・運用)について学校側と検討し、2025年度以降の運用開始を目指す。

➤ 課題探究発表会のアドバイザー

- ◇ 令和7年1月24日(金)の課題探究発表会(KRGP(縣陵グランプリ))時に27の分科会を設けるが、そのアドバイザーをお願いする。

また今回の活動について、別途学校側とコンタクトをしていた関東在住の76回卒の方を校長先生よりご紹介いただき、上の活動への参加を快諾いただくとともに、同期・周辺世代への紹介を依頼している。

さらに、本活動は東京同窓会の枠を超え、松本本部として活動していくべき内容になっていると考えており、松本本部への状況共有、松本本部としての活動についての検討も始めている。

サテライトオフィス設置

8月の代表幹事会において久保田さんよりサテライトオフィスの提案があり、また具体的な活動について次世代委員会預かりとなったことを受け、次世代委員会として対応を検討した。

検討の結果、以下のように現時点では時期尚早と判断し、サテライトオフィス設置については継続して検討をしていくこととします。

(時期尚早と判断した理由)

- 母校連携など、優先度の高い(=若年層とのつながりの期待が持てる)活動が始まっており、そちらを優先させたい
- サテライトオフィスとして提供できるコンテンツの整備を行ったうえでないと、サテライトオフィスを設けたところで若手(学生)が来ないことが想定される(設置の前に必要コンテンツの整備がまず必要)
- ◇ 想定されるコンテンツ：
OB・OG訪問のための同窓生の勤務先情報、東京同窓会として学生に貢献できる事項の整理 等

交流会開催報告

9/21に若手層による交流会を実施しましたので共有します。

今回の参加者は多くなかったが、「タイミングが合えば次回は参加する」という声も多く、今後も若手層開拓の為に定期的に開催していきます。(今後11月、2月、4月頃の開催を予定)

開催日時・場所：2024年9月21日(土) 14:00~18:00 @TAKE IN STUDIO

開催概要：唎酒師でもある戸田さん(28回卒)を講師とした、日本酒勉強会

参加者：43回1名、45回2名、51回1名 計4名

以上